

「未来を創造し、社会に貢献する人材の育成」

平成30年度 柳津町立会津柳津学園中学校

学校だより

平成30年5月 2日(水)発行 第 5 号 発行責任者:高橋 弘悦



山の木々の緑が鮮やかさをましてきています。
いよいよ活動の5月…。季節の巡りに乗り遅れないよう、前のめりに教育活動に邁進していきたい
と思います。

ゴールをイメージして=夢の実現

〔5月〕学校経営の重点

～はじめのある落ち着いた生活に心掛けよう～

1 一人一人の生徒に、基本的な学習方法の確認と定着を（4月からの継続）

(1) 一人一人の生徒に基本的な学習方法の確認と定着を

- ◎ 学習の準備、授業中の姿勢、返事・発表の仕方、ノートの取り方、後片付け
 - ◎ 適量の宿題、自主学習の進め、家庭学習の習慣化
 - ◎ 各教科に応じた学習の仕方『学び方』の指導、読書、学習意欲の高揚
- ☆1時間1時間の授業で勝負→1時間の指導目標を明確にする



2 どの生徒にもやる気を起こさせる支援・指導を

(1) どの子にも、やる気を喚起する担任としての動機付け、奨励、賞賛、評価など、細やかな配慮・支援を

- ◎ どの生徒にも、「新しいこと、やってみたいことに対する挑戦する心」、「分かりたい、できるようになりたいという意欲」がある。

（ → 活動する場、活躍する場、果たさなければならない役割や立場 など）

- (2) 様々な取り組みの中で、どの子も活躍できる場を
- ◎ 各教科の授業で「分かった、できた」体験を→「やろうとする」意欲付けに
 - ◎ 委員会や生徒会活動（5／11 生徒会総会）の中で → 責任ある言動、創意工夫
 - ◎ 中体連大会に向けた特設陸上部や常設運動部活動の中で
→「自分を磨き・鍛え・高める」体験、「何事にもくじけず、やり遂げる」体験を
- 3 一つしかない「命」や「身体」を大切にする指導の充実を
- (1) 「命」や「身体」を大切にする指導は、日常の指導の積み重ねで
→繰り返しの指導、場面を想定した具体的な指導を！
- ◎ 道徳教育、生命尊重に関わる各教科等での指導、日常生活指導の中で
- (2) 交通事故ゼロ、学校事故ゼロを
- ◎ 安全な登下校に留意させ、登下校や地域での事故に遭わない歩行の仕方を徹底する。下校時には必ず一声を
 - ◎ 落ち着いた学校生活をすることで、校内での事故ゼロをめざす。
 - ◎ 安全に留意した有意義な休日や連休の過ごし方の指導を（家庭での役割、色々な体験をするチャンス）
- (3) 健康診断の結果を生かす
- ◎ 健康診断の結果を健康増進・健康管理に活用する。

初戦で手応え…全会津バドミントン大会

29日、連休前半の中日に全会津バドミントン大会が、会津総合体育館を会場に行われました。十分な練習ができない中での大会でしたが、美空・未蘭ペアが女子ダブルス準優勝、他男子シングルス、女子シングルスでも、1年生の金子 玄くん、3年生金子 花さんがベスト8に進出するなど、本大会での活躍が期待できる結果となりました。

連休後半には、女子バレー部が高田中学校で行われるバンダイスポーツ杯に参加します。応援よろしくお願いします。

応援される人って…？



会津柳津中学校のめざす生徒の姿の一つに「あ 愛され、応援される生徒」があります。世の中には、意識していないのに思わず応援したくなる人がいます。では、どのような人なら応援したくなるのでしょうか？。ぜひ、皆さんも、愛され、応援される姿を考えてみてほしいと思います。

例えば…

○不器用でも一生懸命

一生懸命頑張っている人のことは応援したくなるもの。不器用でも逃げず、一生懸命に取り組む姿勢は必須です。

○挨拶が出来る

「おはようございます！」「お疲れさまです！」
相乗効果で一緒にいる人にも元気が広がるかもしれません。